

平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年7月29日

上場会社名 東映アニメーション株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4816 URL <http://www.toei-anim.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高木 勝裕
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営戦略本部副本部長 (氏名) 木下 浩之 (TEL) 03-5318-0639
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績 (平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	7,941	13.6	1,594	160.2	1,804	137.1	1,161	134.5
25年3月期第1四半期	6,992	△10.5	612	△48.1	760	△43.4	495	△39.4

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 1,675百万円(463.8%) 25年3月期第1四半期 297百万円(△64.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	85.13	—
25年3月期第1四半期	35.65	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	44,856	37,034	82.6
25年3月期	44,835	36,176	80.7

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 37,034百万円 25年3月期 36,176百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	60.00	60.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	0.00	—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成25年3月期期末配当金の内訳 特別配当30円を含んでおります。

3. 平成26年3月期の連結業績予想 (平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	14,500	0.2	1,500	△11.5	1,700	△11.1	1,100	△9.5	80.63
通期	27,600	△18.0	2,900	△39.2	3,200	△39.2	2,000	△39.2	146.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

26年3月期1Q	14,000,000株	25年3月期	14,000,000株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

26年3月期1Q	357,937株	25年3月期	357,937株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

26年3月期1Q	13,642,063株	25年3月期1Q	13,889,750株
----------	-------------	----------	-------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが本資料の発表日現在において入手可能な情報から得られた判断に基づいており、リスク及び不確実性を包含しております。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注記事項については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済・金融政策などを背景に輸出や生産が持ち直し、消費動向も改善するなど景気回復に向けた動きがあるものの、一方では中国の経済停滞等の不安定な要素を抱えつつ推移しました。

当社グループを取り巻く事業環境におきましても、依然として少子化やテレビ用アニメーションの視聴率低下傾向、娯楽の多様化等により厳しい状況が続いておりますが、一方では携帯端末・パソコン・テレビ等への映像配信サービスやブルーレイ、SNS等の新たなメディアやサービスの拡大の他、政府によるコンテンツ支援策が図られるなか持ち直しが期待される海外市場等、アニメーションビジネスの成長機会が見込まれる分野も数多くあります。

こうしたなか、当社グループは、国内で「ワンピース」、「聖闘士星矢」シリーズ、「ドキドキ！プリキュア」、海外で「ワンピース」、「ドラゴンボール」シリーズ、「聖闘士星矢」シリーズを主とした、テレビ・映画・ブルーレイ・DVD・携帯端末・インターネット等への映像製作・販売事業や、キャラクターライセンス等の著作権事業、キャラクター商品の開発や販売等を行う商品販売事業、キャラクターショー等を行うその他事業を展開いたしました。

この結果、第1四半期連結累計期間における売上高は79億41百万円（前年同期比13.6%増）、営業利益は15億94百万円（同160.2%増）、経常利益は18億4百万円（同137.1%増）、四半期純利益は11億61百万円（同134.5%増）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります（セグメント間取引金額を含みます）。

なお、セグメント損益は、営業利益ベースの数値であります。

①映像製作・販売事業

劇場アニメ部門では、3月に「映画プリキュアオールスターズNewStage 2」と「ドラゴンボールZ 神と神」を公開し、「ドラゴンボールZ 神と神」のヒットにより、前年同期と比較して大幅な増収となりました。

テレビアニメ部門では、「ワンピース」、「ドキドキ！プリキュア」、「トリコ」、「聖闘士星矢Ω」、「探検ドリランド」の5作品を放映しました。前年同期の4作品に昨年7月より放映を開始した「探検ドリランド」が加わったことやライブラリー作品の放映権販売が好調に稼動したことから、大幅な増収となりました。

パッケージソフト部門では、「ワンピースフィルム Z」のブルーレイ・DVDが好調でした。また、ライブラリー作品では、劇場公開の効果もあり「ドラゴンボール」シリーズが好調に推移したことから、大幅な増収となりました。

海外部門では、「ワンピース」をはじめとする複数作品の中国向け大口映像配信権契約や「セーラーMoon」シリーズの欧州向けビデオ化権契約もあり、大幅な増収となりました。

その他部門では、パソコン・テレビ向け映像配信サービスは配信チャンネルの増加もあり好調に稼動しましたが、携帯事業ではソーシャルゲーム市場全体の伸び悩みもあり、前年同期に好調に稼動した『聖闘士星矢 ギャラクシーカードバトル』の反動減があったことから、その他全体としても大幅な減収となりました。

この結果、売上高は34億68百万円（前年同期比33.6%増）、セグメント利益は8億48百万円（前年同期は3億82百万円のセグメント損失）となりました。

②著作権事業

国内部門では、「ワンピース」のソーシャルゲームは前年同期比ほぼ横ばいで推移しました。一方、「ドラゴンボール」シリーズの商品化は劇場公開もあり好調に稼動し、また、遊技機でも大口の契約がありました。主力である「ワンピース」、「ドキドキ！プリキュア」ともやや軟調な展開となったことから、全体としては、前年同期と比較して若干の減収となりました。

海外部門では、台湾や中国を中心としたアジアやフランス等の欧州において「ワンピース」の商品化が堅調に推移したことから、増収となりました。

この結果、売上高は26億67百万円（前年同期比1.0%増）、セグメント利益は10億39百万円（同11.5%減）となりました。

③商品販売事業

商品販売部門では、「ドラゴンボール」シリーズの関連商品は劇場公開もあり好調に推移したものの、「ワンピース」の関連商品が軟調な展開となったことから、前年同期と比較して若干の減収となりました。

この結果、売上高は14億92百万円（前年同期比2.2%減）、セグメント利益は4百万円（同94.1%減）となりました。

④その他事業

その他部門では、「ワンピース」の催事イベントや「ドキドキ！プリキュア」のキャラクターショー等が好調に稼動したことから、前年同期と比較して大幅な増収となりました。

この結果、売上高は3億59百万円（前年同期比46.2%増）、セグメント利益は76百万円（同112.9%増）となりました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の業績予想につきましては、現時点では平成25年5月13日付の決算短信で発表いたしました業績予想に変更はありません。

なお、実際の業績は、当社グループの事業を取り巻く経済環境、市場動向、為替レートの変動等の様々な要因により、記述されている業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,169,484	13,823,827
受取手形及び売掛金	5,314,841	4,940,793
商品及び製品	85,170	37,594
仕掛品	1,252,415	1,709,800
原材料及び貯蔵品	56,495	48,310
その他	2,895,007	2,719,559
貸倒引当金	△24,103	△30,078
流動資産合計	23,749,310	23,249,807
固定資産		
有形固定資産	3,673,255	3,707,903
無形固定資産	193,942	187,484
投資その他の資産		
投資有価証券	10,566,308	11,078,012
その他	6,693,616	6,674,135
貸倒引当金	△41,133	△41,133
投資その他の資産合計	17,218,791	17,711,015
固定資産合計	21,085,989	21,606,403
資産合計	44,835,299	44,856,210
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,449,435	4,057,298
未払法人税等	1,334,359	590,313
賞与引当金	232,037	106,928
その他	1,733,840	2,051,699
流動負債合計	7,749,673	6,806,240
固定負債		
退職給付引当金	704,150	726,663
役員退職慰労引当金	116,670	122,130
その他	87,879	167,045
固定負債合計	908,700	1,015,838
負債合計	8,658,374	7,822,078

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,867,575	2,867,575
資本剰余金	3,409,575	3,409,575
利益剰余金	30,263,968	30,606,783
自己株式	△543,591	△543,591
株主資本合計	35,997,526	36,340,341
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	486,944	829,126
為替換算調整勘定	△307,545	△135,335
その他の包括利益累計額合計	179,399	693,790
純資産合計	36,176,925	37,034,131
負債純資産合計	44,835,299	44,856,210

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	6,992,548	7,941,716
売上原価	5,116,906	5,171,272
売上総利益	1,875,641	2,770,443
販売費及び一般管理費	1,262,928	1,176,262
営業利益	612,712	1,594,181
営業外収益		
受取利息	23,353	18,877
受取配当金	86,427	117,358
持分法による投資利益	63,602	50,579
その他	14,838	23,234
営業外収益合計	188,221	210,049
営業外費用		
為替差損	40,052	—
その他	3	17
営業外費用合計	40,056	17
経常利益	760,878	1,804,213
税金等調整前四半期純利益	760,878	1,804,213
法人税、住民税及び事業税	241,792	524,077
法人税等調整額	23,883	118,796
法人税等合計	265,676	642,874
少数株主損益調整前四半期純利益	495,202	1,161,338
四半期純利益	495,202	1,161,338

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	495,202	1,161,338
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△303,062	314,143
為替換算調整勘定	117,936	172,209
持分法適用会社に対する持分相当額	△12,836	28,037
その他の包括利益合計	△197,962	514,390
四半期包括利益	297,239	1,675,729
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	297,239	1,675,729
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

該当事項はありません。